西日本サイディング News
2026年（令和8年）7月1日（第213号）

発行
西日本サイディング事業協同組合
事務局
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28
Tria心斎橋（旧NKビル）6F
TEL 06-6121-7302
FAX 06-6121-7303
URL:https://www.siding.jp/west/

第9回通常総会を開催
世界情勢の影響による逆境の中、今こそ全国組織としての団結を

2026年5月27日（水）、大阪市天王寺区の天王殿で西日本サイディング事業協同組合の第9回通常総会を開催、現在当組合が取り組む労働者の処遇改善、労務費改善や価格交渉、人手不足解消といった諸課題を各支部が改めて認識した。会勢増強とともに、支部の連携をより一層強めていかねばならない。

各議案を異議なく承認

参加者は、西日本理事・会員、賛助会員、全国連合会理事、九州理事を合わせ30名。情報交換会がZoom開催となって数年が経ち、この通常総会は理事や会員同士が参集して顔を合わせることができる数少ない機会となっている。

今回は全国連合会から仲本純代表理事（東日本）および立枝博之理事（同）が、九州からは原和寿代表理事および金子大介理事がゲストとして参加、会を盛り立ててくださった。

横田達夫会長

岡本茂也副会長

原和寿代表理事

金子大介理事

議決権総数42名に対し、当日の出席者ならびに委任状提出数が37名となり、議決件数過半数を超えたことで総会が成立したことを司会進行役の神戸睦史監事が宣言し、開会となった。

横田達夫会長は開会挨拶で次のように述べた。

「午年という年は過去、大化の改新、東西ドイツ統一、日中平和条約締結など歴史を揺るがす大きな出来事が起こっている。今年の午年もまた、トランプ大統領による相互関税に始まり、米国とイスラエルによるイラン攻撃が開始され解決が見通せない状況になるなど、やはり歴史的な出来事を経験している。これにより日本の産業界、医療現場、そしてわれわれの住宅建設業界にも多大な影響が出ているが、この厳しい状況は今後も続いていくだろう。サイディング工事業に関わる全員が協力し合ってこの苦境を乗り越えていきたい」。

議長の横田会長により、議事が以下の通りに進められた。

【審議事項】

1. 令和7年度事業報告及び決算関係書類承認の件
2. 令和8年度事業計画及び収支予算承認の件
3. 定款変更の件
4. 理事補充の件

結果、各議案とも異議なく承認され、全審議が終了した。なお、定款は役員（理事）の定数を1名拡充する変更を行い、その1名にタケヤテック㈱竹家史晃氏が選任された。

新たな交流で組織力アップに期待

全ての議事が終了した後、恒例の講演会を開催。今年は仲本代表理事から「町場を取り残さないために」というテーマでお話をいただいた。【講演要旨をP2に掲載】

続いて会場を移して懇親会を開催した。開会挨拶に原代表理事が、乾杯の挨拶には岡本茂也副会長が立ち、二人共に、全国組織としての連合会の団結が重要であることに触れた。会員・賛助会員PRを交えながら、会場の各所で会話や情報交換の輪が広がった。最後は金子理事の一丁締めで閉会。新たなつながりが生まれた、実り多きひとときとなった。

さよなら継ぎ目。メンテナンスも、当分さよなら。
未来へ受け継ぐ新世代外装材
Fuge フュージェ
美しい佇いを、
住まいにいつまでも。
GOOD DESIGN AWARD
2014年度受賞
素晴らしい人間環境づくり
NICHIHA ニチハ株式会社
商品のお問い合わせ、ご相談は、最寄りの弊社営業所または下記お客さま相談室にお問い合わせください。
【お客様相談室】TEL(052)220-5125 FAX(052)220-5157【受付時間】月～金 AM9:00～PM5:00(土・日・祝日・年末年始・お盆休みを除く)

第9回
通常総会
講演会

町場で制度を動かすため、今何をなすべきか

講演会では、全国サイディング事業協同組合連合会の仲本純代表理事（以下、仲本氏）に登壇いただき、「町場を取り残さないために――制度改革の波を町場へ――」というテーマでお話しいただいた。一経営者として、また当連合会代表として、長らく取り組んできた経験から、熱意あふれる大切なメッセージが投げかけられた。ここではその要旨を紹介する。

熱弁をふるう仲本代表理事

町場は今、どんな状況なのか？

横浜市で外壁・屋根施工を手掛ける株式会社ガイズカンパニーを立ち上げ、今年32期目を迎える仲本氏は、職人として入職して以来40年にわたってこの業界を見てきた人物だ。その仲本氏が訴えるのは、町場（小規模な建築工事現場）が取り残されないよう今われわれがサイディング工事業の団体としてなすべき「行動」のすすめである。

本論では入り口として3つの問いがある。

(1)町場は取り残されている？
(2)価格交渉の限界とは？
(3)地域でまとまるだけでいいのか？

2025年12月に改正建設業法が施行され、職人の賃金をアップしていこうという動きが国によってなされているものの、その制度が普及し、適正な労務単価（人工）が支給されているのはほとんどが公共工事や大手ゼネコン、いわゆる野丁場である。一方町場での制度普及率は、野丁場の約40％に過ぎない。例えば横浜地域の野丁場の人工が3万5,000円であるのに対し、サイディング工事のような町場の人工は2万円だという。

「これはおかしくないか？なぜそうなっている？是正するにはどうすれば？」というのが仲本氏の行動の原点だ。

町場の工事店が職人の賃金を上げるには元請けである工務店やハウスメーカーとの価格交渉が必要だが、町場に多い「失われた30年」と言われた不況時代にデビューした経営者にとって、ほぼ経験のない価格交渉は非常にハードルが高いため、限界があるという。

町場が取り残されるリスクは、人材流出や制度対応の遅れ

町場が制度から取り残された場合の恐るべきリスクは、一つは人材流出だ。待遇のよい公共・大型案件に自社の貴重な人材が流れるのは自明である。もう一つが、材工共で○○円、といった従来の見積方法が違法となってしまうこと。材料と労務費は分けて（内訳を明示して）見積・契約を行わねばならないため、全国連合会ではこの制度に対応するため標準見積書を作成して国交省に提出、迅速な普及・運用に努めている。

「町場が取り残されないために最も重要なのは、『価格交渉』ではなく『制度交渉』」です。個社による値上げ交渉には限界があるため、組織の力で行政や業界団体を突き上げて、労務費基準やCCUS（建設キャリアアップシステム）、各種ガイドランを根拠に業界全体の適正化を進める必要があります」と仲本氏は強調した。

黙っている手はない。今起こすアクションが未来の業界を変える

CCUSは職人の能力を評価してランク付けするために国交省が設けた制度だが、野丁場を前提に設計されているため、町場で積んだ経験がカウントされず町場の労働者にとって有名無実となっている。そもそもサイディング工事が独立分野として扱われてすらいない。

このような、労務費の適正化や能力評価の制度から取り残されつつある状況を是正するために必要なのが「制度交渉」を進めるための行動だ。そのためにはどうすればよいのか？それは、野丁場で構成される業界団体や国交省地方整備局に働きかけ、まず町場の実態を知ってもらうこと。その糸口として仲本氏が提案するのが、各支部で建設産業専門団体連合会（建専連）に加盟することである。

各地方の建専連は当該エリアの地方整備局と直結しており、仲本氏は関東建専連の理事会にオブザーバー参加して関東地方整備局に町場の実情を訴え、非常に大きな関心を得たという経緯がある（東日本はすでに加盟を決定）。

「黙っている手はない。『これはおかしいですよね？』と言っていきましょう。国交省と話し合い、それを持ってパワービルダーやハウスメーカーに物を言いましょう。私たちが動き、制度を動かす。関西はじめ各支部の皆さん、ぜひお願いします。今アクションを起こすことが、新しい未来をつかみ取るタイミングにつながるはず。そして私たちが動かしたことを、今後の歴史に刻みましょう」と仲本氏は熱いメッセージで締めくくった。

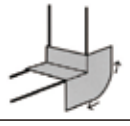
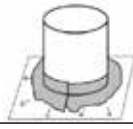
NEW!
気密防水・配管・仮止シートの目張・貫通部

のびて止まる
3次元用粘着テープ
スパンエースG

縦にも横にものび被着体にフィットする
スリット入剥離紙付 片面テープ

仕様	基材	新開発特殊フィルム灰色（Pe/Ps不織布）
	粘着剤	アクリル系粘着剤
	剥離紙	スリット入り片面剥離紙付
	スリット位置	センター or 1/3
	幅	45mm / 90mm
	長さ	5m
	入り数	16巻 / 8巻

■特徴
- アクリル系粘着剤使用で高耐久性
- ホルムアルデヒド・トルエン等不使用
- 粗面にも安心強粘着、重ね貼りもOK

施工例
窓台部分
90mm幅 センタースリットタイプがおすすめです

配管貫通部
45mm幅 1/3スリットタイプがおすすめです


光洋化学株式会社
http://www.koyo-kagaku.co.jp
大阪営業所
〒530-0036 大阪市北区与力町4-8 末広センタービル4F
TEL 06-6353-3171 FAX 06-6353-3513

TOPIX

従来制度の上位資格として「住宅外皮グランドマイスター」が創設される

（一社）住まいの屋根換気壁通気研究会は、2026年から新しい資格制度「住宅外皮グランドマイスター」を導入する。

同会は2021年、住宅外皮における広範な知識と応用力を持つ技術者の育成を目指して「住宅外皮マイスター」という資格制度を創設した。今回新たに創設されたのは、「住宅外皮マイスター」の上位資格であり、さらなる耐久設計技術職能者へのステップとなる。技能者も、難度がアップした試験に合格することで、ステータスアップを図ることが可能となる。

上位資格創設の背景について同研究会は、「現代の住宅事故は複雑な問題が絡み合い、原因の究明、修復を一層難しくしているため、設計段階の配慮、換気・通気の措置、施工不良の解消など、幅広く、より高度な能力・対応力が必要とされている」としている。

「住宅外皮グランドマイスター」に求められる能力は主に次の3つ。

[計画・設計で]耐久設計を意識した計画・設計の即応判断ができる

[現場監理・保守点検・修理で]現場において即時判断・対応ができる

[営業・販売で]施主や工事担当者に的確に説明できる

2026年の試験は10月21日（水）、東京・大阪・福岡の3会場で行われる。申し込み方法や審査日程は同研究会公式サイトを参照。

https://sumaikanki.jp/meister/

実は知らない!? 用語辞典 Vol.18

「CCUS（建設キャリアアップシステム）」

技能者の現場実績や資格を見える化 公共工事、大手ゼネコン現場で運用進む

CCUS（Construction Career Up System）は、技能者ひとり一人の就業実績や資格を登録し、技能の公正な評価、工事の品質向上、現場作業の効率化などにつなげるシステムで、2019年に本格運用が開始された。国土交通省の旗振りのもと、登録義務化の動きが進行中。

登録するとICチップ入りのカードが一人一枚発行され、保有資格や現場経験などの情報がシステム上で管理される。現場の入退場時、カードリーダーにカードをタッチすることで、その日の就業履歴が自動で記録される仕組み。しかしカードリーダーなどの機器は小規模現場や民間工事でまだ導入されておらず、運用は現場によってかなり差があるのが実情。

今日つれづれ

神戸　睦史〈ハウゼコ〉

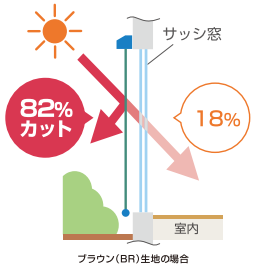
先月、神戸建築祭に行ってきた。3年前から始まった、近現代の歴史的価値のある建物を建築士会所属の建築士が解説してくれるという非常にレアなイベントだ。

大きな規模の有名建築は、常時観覧できるものも多くあるが、現在も現役で使用しているものや、小規模なもの、個人所有のものについては常時観覧できるものは少ない。そういった希少性のある建物を見ることができるイベントになっている。

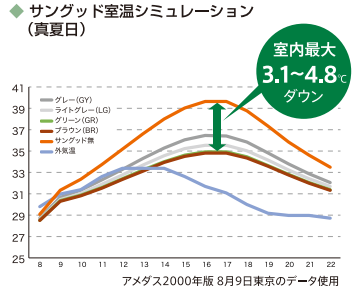
今回は、神戸税関と海岸ビルジング、御影公会堂、中華民国留日神戸華僑總會、神戸ムスリムモスクに行ってきた。神戸税関は当時、日本最大の税関として建てられ、海岸ビルジングは兼松江商の本店として建築された。両建築とも旧居留地エリアにあり、文明開化を感じさせる名建築だ。御影公会堂は御影石町にあり、その名のとおり御影石の産地だったことからこの町名になったそうだ。神戸ムスリムモスクは、イスラム教の教会として現在も活動しており、祈祷の作法等を導師さんが解説してくれた。最後に華僑總會に行った。ここでは、台湾領事館の方々が、台湾の様々なお茶とお菓子をふるまってくれ、味わい深い建物の中にあるゆったりとしたロッキングチェアに腰掛けながらお茶を嗜んだ。もともとはお雇い外国人の住居だったのだが、2階のベランダに後から窓を追加したらしく、いちばん外側の窓には雨戸がついていないが、現在は部屋内になっている窓には雨戸がついており、床から雨が流れるように外に向かって勾配がついている不思議な空間だ。おそらく、冬寒いので後から窓を付けたのではないかということらしい。気分はお雇い外国人になって、本場のウーロン茶と共に優雅な時間を愉しませて頂いた。その当時はどのような世界が広がっていたのだろうと思案し、タイムトリップしたような気分を味わえた。

SUNGOOD サングッド
窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」
省エネ効果　日射熱カット　目かくし効果
SEIKI
サングッドは、窓からの日射熱を 最大約80%カットします。

◆サングッド設置効果



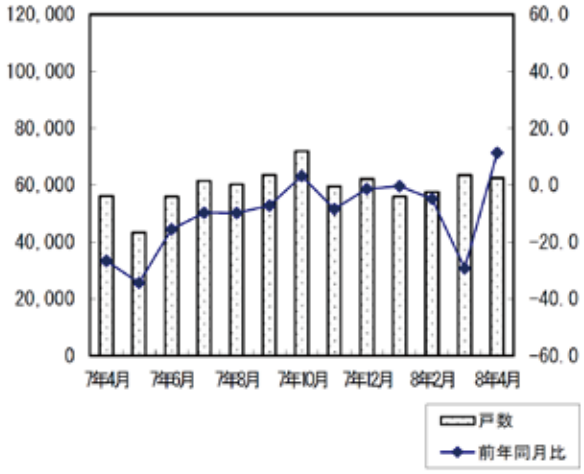
◆サングッド室温シミュレーション（真夏日）



セイキ販売株式会社 〒570-0014 大阪府守口市藤田町 2-2-3 TEL：06-6780-1700

建築物着工統計（令和８年４月分）

4月の新設住宅着工は、持家、貸家、分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比11.4%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.7%の減少となった。



新設住宅総括表

	戸数		床面積の合計	
	戸	対前年同月比(%)	千㎡	対前年同月比(%)
新設住宅着工計	62,569	△1.5	4,735	△2.7
持家	21,342	△15.3	911	△16.4
貸家	41,227	△1.1	3,824	△2.4
分譲住宅	16,296	△2.2	1,824	△2.2
一戸建	29,265	5.7	1,366	2.7
長屋建	306	△51.3	27	△19.6
共同住宅	11,656	△9.9	431	△7.3
分譲住宅	56,206	△1.5	4,230	△3.3
持家	6,363	△1.5	505	2.8
分譲住宅	933	△37.5	58	△36.9
貸家	1,221	△9.7	110	△3.7
分譲住宅	261		19	
給与住宅	3,048	2.9	209	11.8
官公庁	26,559	△3.5	2,182	△3.4
会社等	26,012	1.6	1,553	△1.2
寄宿舎(1つの建物)	216	△24.7	14	△1.1
寄宿舎(2つの建物)	18,553	4.0	1,025	△0.7
寄宿舎(3つの建物)	7,213	△3.3	512	△2.4
寄宿舎(その他)	15	15.4	1	△5.6
寄宿舎(その他)	13	116.7	1	116.0

※国土交通省 建築着工統計（令和8年5月29日発行）より
http://www.mlit.go.jp/report

組合だより

役員会・情報交換会のご報告（4月）
日時　4月15日(水)15：15～17：00
場所　Zoomによるオンライン会議
□役員会
○令和8年度(第9回)通常総会のスケジュールについて
○全国サイディング事業協同組合連合会執行部会での決定事項報告
・建専連への加盟について
・施工不良に誤認されやすい事象を整理し業界内で情報共有するプロジェクト開始
・サイディング工事業の業種単独認定について
・連合会「3つの柱」について
□情報交換会　各社近況報告

役員会・通常総会のご報告（5月）
日時　5月27日(水)12：00～18：00
場所　天王殿(天王寺区)
□役員会
○第9回通常総会の次第、審議事項、議案書の確認
□西日本サイディング事業協同組合第9回通常総会
○総会、講演会、懇親会を開催

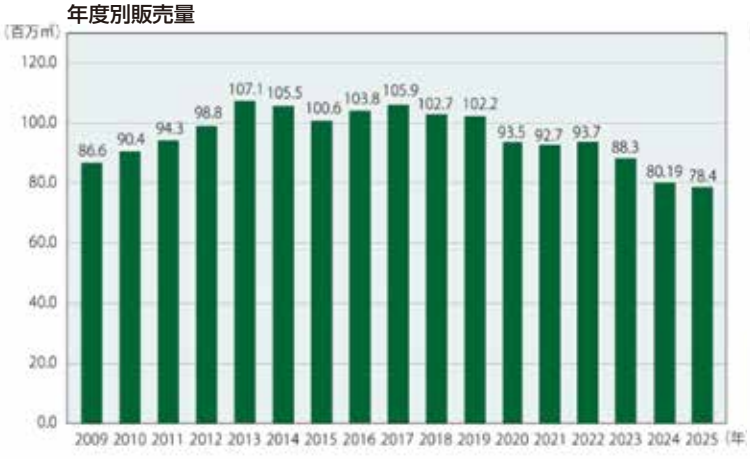
役員会・情報交換会のご報告（6月）
日時　6月17日(水)15：15～16：30
場所　Zoomによるオンライン会議
□役員会
○8月、10月の役員会について
・8月26日(水)はハウゼコ会議室にて対面での会合とする
・10月21日(水)予定の会は日程変更の方向で検討
□広報部会
○サイディングニュース7月号の内容検討
・巻頭に総会レポート、P2に講演要旨、P3にトレンド情報を掲載
□情報交換会　各社近況報告

今後の予定

役員会・広報部会・情報交換会
日時　8月26日(水)13：30～
場所　ハウゼコ会議室(オンライン併用)

窯業系サイディング販売量

年度別販売量



月度別販売量

日本窯業外装材協会

施工品質の最高峰をめざし感謝の気持ちで信頼に応える
サイディング工事の神保工業所

〒630－2342　奈良県山辺郡山添村広代651
TEL：0743－85－0036　FAX：0743－85－0019
E－mail：info@kanbo.jp.net